

陳情第6号

「京丹後市学校適正配置基本計画」策定にかかる要望書

令和3年5月31日付けで受理した別紙の陳情書を、議会運営委員会の決定により
配付する。

令和3年6月10日 配付

京丹後市議会議長 金田 琮 仁



京丹後市議会議長 金田 琮仁 様

2021年5月31日

新日本婦人の会京丹後支部

支部長 田中 雅

峰山町

「京丹後市学校適正配置基本計画」策定にかかる要望書

私たち新日本婦人の会(略称 新婦人)は、1962年創立。「平塚らいてう」らを始めとし、女性と子どもの権利、生活向上、平和を願い活動している会です。

新婦人は、2月に「市民の声をじゅうぶんに聴き[京丹後市学校適正配置基本計画]に反映させることを求める要望書」や、請願書を提出し、慎重審議を求めてきました。

この間、市教育委員会は、「新年度のPTA役員や区役員らに丁寧に説明し理解を求める」と言われていましたが、コロナ禍のもとで、とても丁寧な説明がなされたとは言えない状況です。

そして、新年度になってから説明がありましたが、前回と同様の事が説明され、保護者や住民の意見を丁寧に聴くという事もなく、一方的に終わったと聞き及んでいます。また、アンケートをとられたようですが、その回答もなく今に至っています。

「自治体の憲法」といわれる本市の「まちづくり基本条例(25条2)」では住民参加の保障を義務づけています。

上記をふまえ、議会にたいし、以下の要望を行います。

記

- **かつて議会が、統廃合のガイドラインとした「複式学級ダメ」論を見直し、議案審査とは別に、専門家や住民の知見をふまえた調査研究を進めてください。**